

第2節 騒音

2-1 調査

1. 調査地域及び地点

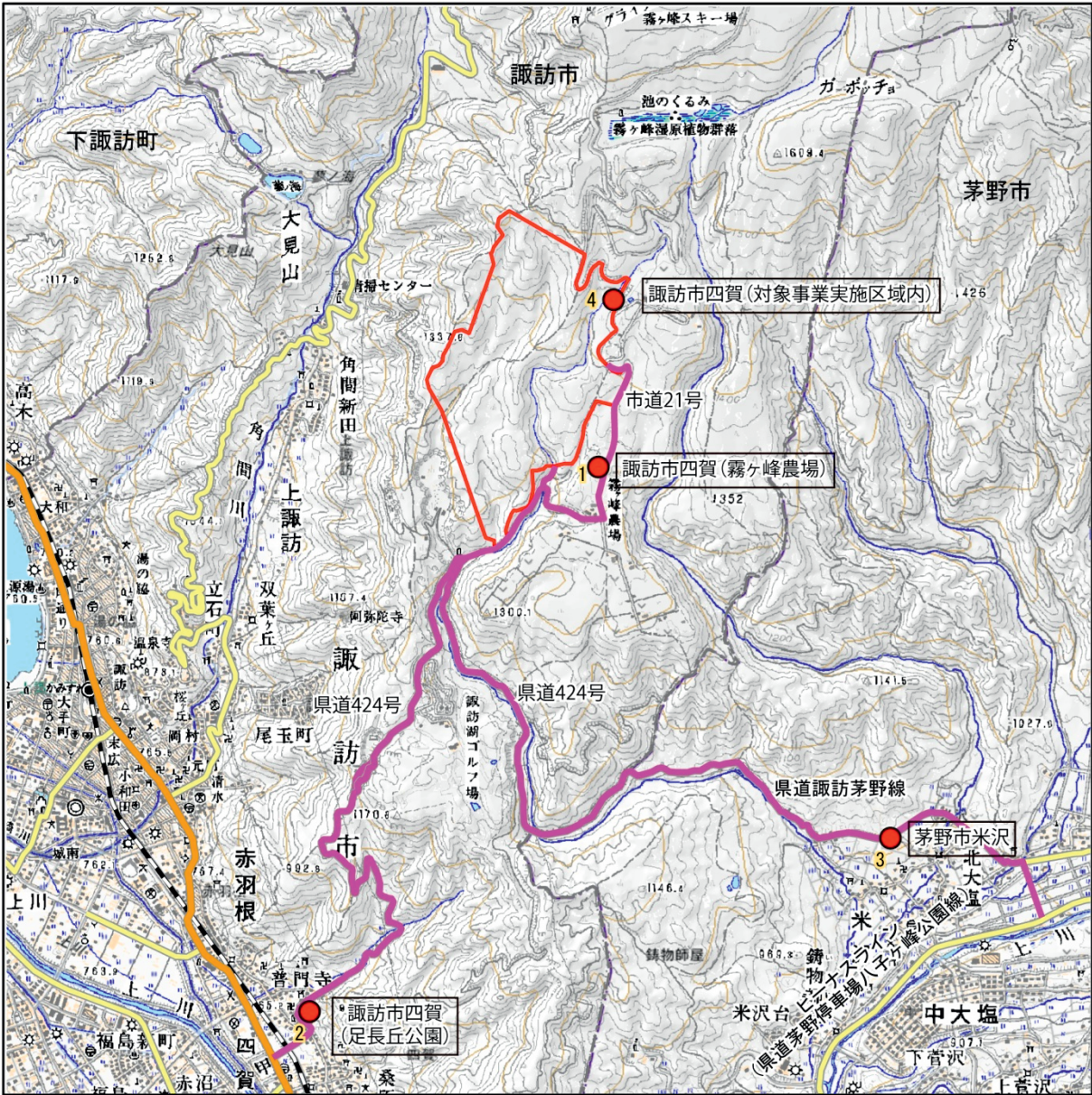
調査項目及び調査地点を表 4-2-1～2 及び図 4-2-1 に示す。

表 4-2-1 現地調査内容（騒音）

環境要素	調査項目	調査方法	調査頻度・時期	調査地点数
騒音	環境騒音 (一般地域)	「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月30日、環境庁告示第64号)に定める方法	1回/年(夏季) 24時間連続	1地点
	環境騒音 (道路に面する 地域)	「騒音に係る環境基準について」(平成10年9月30日、環境庁告示第64号)に定める方法	1回/年(夏季) 24時間連続	3地点
	交通量	車種別にカウンターを用いる方法	1回/年(夏季) 24時間連続	3地点

表 4-2-2 現地調査地点の選定理由

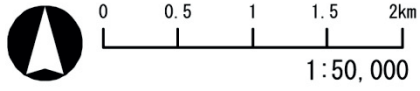
環境要素	地点 番号	地点名	調査項目	設定根拠
環境騒音 (一般地域)	4	諏訪市四賀 (対象事業実施区域内)	騒音レベル	事業実施区域の近傍の施設との境界付近であり、事業による影響を確認するため調査地点として選定した。
環境騒音 (一般地域/ 道路に面する 地域)	1	諏訪市四賀 (霧ヶ峰農場)	騒音レベル 交通量	事業実施区域の近傍の集落(霧ヶ峰農場等)であり、事業による影響を確認するため調査地点として選定した。また、工事用車両及び関係車両の主要な運行ルートでもある。
環境騒音 (道路に面する 地域)	2	諏訪市四賀 (足長丘公園)		工事用車両及び関係車両の主要な運行ルートであるため、調査地点として選定した。
	3	茅野市米沢		工事用車両及び関係車両の主要な運行ルートであるため、調査地点として選定した。



凡例

- 対象事業実施区域
- 騒音調査地点
- 想定搬出入ルート

図 4-2-1
騒音現地調査地点



2. 調査結果

1) 環境騒音（一般地域）

環境騒音（一般地域）の調査結果を表 4-2-3 に示す。

調査地点の等価騒音レベルは、昼間が 45dB、夜間が 41dB であった。調査地点は、環境基準が設定されていないため、近隣等に住居が存在することから類似する区分として「騒音に係る環境基準」の B 類型（主として住居の用に供される地域）に相当する基準を適用した。調査地点の等価騒音レベルは、昼間が 45dB、夜間が 41dB であり、昼間・夜間ともに基準以下であった。

表 4-2-3 環境騒音（一般地域）調査結果

地点番号	地点名	等価騒音レベル (dB)	
		昼間	夜間
4	諏訪市四賀（対象事業実施区域内）	45	41
環境基準（B 類型）		55	45

注）昼間：6時～22時、夜間：22時～翌6時

2) 環境騒音（道路に面する地域）

環境騒音（道路に面する地域）の調査結果を表 4-2-4 に示す。

測定地点は、環境基準が設定されていないため、近隣等に住居が存在することから類似する区分として「道路に面する地域の環境基準」の B 地域に相当する基準を適用した。調査地点の等価騒音レベルは、昼間が 54～60dB、夜間が 42～47dB であり、昼間・夜間ともに基準以下であった。

表 4-2-4 環境騒音（道路に面する地域）調査結果

地点番号	地点名	等価騒音レベル (dB)	
		昼間	夜間
1	諏訪市四賀（霧ヶ峰農場）	54	44
2	諏訪市四賀（足長丘公園）	60	47
3	茅野市米沢	57	42
環境基準（道路に面する地域：B 類型）		65	60

注）昼間：6時～22時、夜間：22時～翌6時

3) 交通量

交通量の調査結果を表 4-2-5 に示す。

昼間・夜間の合計台数は NO.1 地点が 290 台、NO.2 地点が 813 台、NO.3 地点が 403 台であった。また、昼間・夜間の合計での大型車混入率は NO.1 地点で 1.0%、NO.2 地点で 5.3%、NO.3 地点で 11.9%であった。

表 4-2-5 交通量調査結果

地点 番号	調査地点		調査結果				
			大型車 (台)	小型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	二輪車 (台)
1	諏訪市四賀 (霧ヶ峰農場)	昼間	3	279	282	1.1	7
		夜間	0	8	8	0.0	0
		合計	3	287	290	1.0	7
2	諏訪市四賀 (足長丘公園)	昼間	43	742	785	5.5	18
		夜間	0	28	28	0.0	4
		合計	43	770	813	5.3	22
3	茅野市米沢	昼間	48	346	394	12.2	7
		夜間	0	9	9	0.0	0
		合計	48	355	403	11.9	7